

HOKUSHIN PRESS

困ったときの お弁当の一品おかず

お弁当に欠かせない、タンパク質!
お魚で手軽に満足度◎な一品をプラスしましょう!

サバふき ポテサラ&コロッケ

(4人前)

- じゃがいもを茹でる。芽をとり、ぐるりと切れ目を入れる。じゃがいもがかかるくらい水を入れて水から茹でる。
- 強火で沸騰させて、沸騰したら中火にして20分→火を止めてふたをしてそのまま20分放置。
- 熱いまま皮をむく。タオルなどで片側を持って、もう片方の手で皮をむくとつるりんとむける。
- じゃがいもボウルに入れてつぶす。
じゃがいもを放置している間に長ネギをみじん切りにする。
- マヨネーズ、味噌を混ぜる。
- つぶしたじゃがいもに、サバ缶・あら熱のとれた長ネギ・塩こしょう・マヨネーズ・味噌をいれて混ぜる。
- コロッケにする場合は、手に水をつけて小判型に成形する。小麦粉をうすくはたき、卵液にぐぐらせ、パン粉をつける。
- フライパンに油を熱し、揚げ焼きにする。中はそのままでも食べれるので、周りのパン粉の揚げ具合だけ見ればおっけ!

サバ缶と彩野菜の塩昆布炒め

材料(4人前)

さばの水煮缶	1缶	☆しょうゆ	小さじ1
パプリカ(赤・黄)	各1/4個	☆にんにく	
ピーマン	1個	(チューブ)	小さじ1/2
なす	1本	塩昆布(細切り)	10g
		ごま油	小さじ1

- さばの水煮缶は水をきる。
パプリカ(赤・黄)とピーマンはへたと種をとり、乱切り、なすは8mm幅の半月切りにする。
- フライパンにごま油を熱し、パプリカとピーマン、なすを炒める。
- ツヤが出たらさばの水煮缶と☆を加えて炒め合わせる。均一に混ざったら火を止めて塩昆布(細切り)を混ぜ合わせる。
カラフル野菜でお弁当が華やかになります。

メカジキのエスニック風

材料(2人前)

メカジキ	2~3切れ	★ケチャップ	大さじ1と1/2
(200g位)		★中濃ソース	大さじ1/2
塩コショウ	少々	★スイートリソース	大さじ1/2
小麦粉	大さじ1/2~1	★メープルシロップ	
オリーブ油	大さじ1~2	(またはハチミツ)	大さじ1

- カジキは水気をキッチンペーパーで拭き取り、一口大のそぎ切りにする。
塩コショウした後、小麦粉をまぶす。
- フライパンを中火で熱して油を敷き、①を入れて全面に焼き色をつける。弱火にして蓋をし、2分ほど蒸し焼きにする。
- カジキをいったん皿に取り出し、フライパンの油を拭き取る。
- ★印の調味料をフライパンに入れて中火で熱し、ブクブクしてきたらカジキを戻してソースに和えて完成。

真鯛の大葉焼き

材料

真鯛(刺身用)	好きなだけ	ブラックペッパー	お好みで
塩	少々	レモン汁	お好みで
大葉		鯛に合わせて	

- 鯛に塩をふって一口程に切る
- 大葉で巻く
- 小麦粉をまぶす
- フライパンにオリーブオイルをしき、大葉の合わせ目を下にして焼く
- 焼き目がついたら返して弱火2分程焼く

サバの竜田揚げ

材料(4人前)

ニンニク	1片	片栗粉	適量
生姜	2~3片	揚げ油	適量
酒	大さじ2 (大根おろし)	お好みで	
しょうゆ	大さじ2 (ポン酢)	お好みで	
鯛切り身	3匹分		

- 鯛の切り身は食べやすい大きさに切り、水分をよく拭き取る。ビニール袋に鯛の切り身とニンニク、生姜、酒、しょうゆを入れて10分ほどおく。
- ①に片栗粉を入れ、袋を振り全体にまぶし、180°Cの油で揚げてできあがり!
- 大根おろしとポン酢をかけてどうぞ♪

☆翌日追加レシピ☆
めんつゆ1: かんたん酢1を小鍋で煮立たせ、残った竜田揚げを入れてタレを絡めたら出来上がり!



新緑まぶしい季節
旬魚を味わう簡単レシピ

鮭とさざえの 炊き込みご飯

材料(4人分)

米	2合
サザエ	4個
鮭	150g
しめじ	1/2パック
三ツ葉	1/4束
酒	大さじ2
しょうゆ	小さじ2
みりん	大さじ1
塩	小さじ1/2
有塩バター	20g
いくら	30g

*魚介類、ブリ、白身魚で代用可能

RECIPE

- 三ツ葉は1cm幅のざく切りにする。しめじは根元を切り細かく手でさく。
- サザエは洗い、湯(500cc程度)の沸いた鍋に入れる。酒を入れふたをし中火で5分ほど茹でる。キッキンペーパーを敷いたザルで茹で汁ごと流す。(茹で汁はとておく。)
- サザエはフォークで身を出し、ふたと肝をのぞいて薄切りにする。
- 炊飯器に研いだ米を入れ、しょうゆ、みりん、塩を入れ、冷ましたサザエの茹で汁を2合の目盛りまで入れる。サザエ、一口大にカットした鮭、しめじを上に乗せ入れて炊飯する。
- 三ツ葉、バターを混ぜ合わせる。
- いくらをのせ完成。

鮭とサザエの旨味が
しっかりと、ごはんにしみ込みます

アジのりゅうきゅう

材料(2人分)

あじ(刺身用または 三枚におろした物)	2尾
青ねぎ	2本
白ごま	大さじ1
A [しょうゆ	大さじ2
みりん	大さじ2
酒	大さじ1

*ぶり、鯛、サバなどで代用可能

RECIPE

- あじは三枚におろし、腹骨を取って中骨を抜く。皮を剥がして厚さ6~7mmに切る。青ねぎは小口切りにする。刺身でもOK!!
- ボウルに(A)を合わせ、白ごまと青ねぎを加えて混ぜ、あじを入れて絡める。
- 器に盛りつけて出来上がり♪

ごはんにのせると美味しい!
大分の郷土料理

鮭とさざえの 炊き込みご飯

材料(4人分)

米	2合
サザエ	4個
鮭	150g
しめじ	1/2パック
三ツ葉	1/4束
酒	大さじ2
しょうゆ	小さじ2
みりん	大さじ1
塩	小さじ1/2
有塩バター	20g
いくら	30g

*魚介類、ブリ、白身魚で代用可能

RECIPE

- 三ツ葉は1cm幅のざく切りにする。しめじは根元を切り細かく手でさく。
- サザエは洗い、湯(500cc程度)の沸いた鍋に入れる。酒を入れふたをし中火で5分ほど茹でる。キッキンペーパーを敷いたザルで茹で汁ごと流す。(茹で汁はとておく。)
- サザエはフォークで身を出し、ふたと肝をのぞいて薄切りにする。
- 炊飯器に研いだ米を入れ、しょうゆ、みりん、塩を入れ、冷ましたサザエの茹で汁を2合の目盛りまで入れる。サザエ、一口大にカットした鮭、しめじを上に乗せ入れて炊飯する。
- 三ツ葉、バターを混ぜ合わせる。
- いくらをのせ完成。

鮭とサザエの旨味が
しっかりと、ごはんにしみ込みます

アジのりゅうきゅう

材料(2人分)

あじ(刺身用または 三枚におろした物)	2尾
青ねぎ	2本
白ごま	大さじ1
A [しょうゆ	大さじ2
みりん	大さじ2
酒	大さじ1

*ぶり、鯛、サバなどで代用可能

RECIPE

- あじは三枚におろし、腹骨を取って中骨を抜く。皮を剥がして厚さ6~7mmに切る。青ねぎは小口切りにする。刺身でもOK!!
- ボウルに(A)を合わせ、白ごまと青ねぎを加えて混ぜ、あじを入れて絡める。
- 器に盛りつけて出来上がり♪

ごはんにのせると美味しい!
大分の郷土料理



元気になるホタテサフランソース

材料(2人分)

帆立て貝柱(大/冷凍/刺身用)	4~6コ
*解凍する。	
【サフランのソース】	
・たまねぎ(小)	1コ(約140g)
・バター(食塩不使用)	10g
・レモングラス(生/根元に近いほう)	1~2本分
*レモンのような香りのするハーブ。このソースでは香りの強い、根元に近い白色の部分を使うが、なれば緑色の葉先の部分でもよい。	
・しょうが(皮をむいてせん切り)	1/2かけ
・ココナツミルク(小)	1缶(約160ml)
・ターメリック(粉)	少々
・サフラン(粉)	一つまみ
・バター(食塩不使用/細かく切る)	8g
・塩	
・エクストラバージンオリーブ油	
※白身魚、魚介類で代用可能	

RECIPE

- たまねぎは縦半分に切って堅いところを除く。繊維に沿って薄切りにする。鍋を中火にかけてバター、たまねぎ、塩少々を入れて混ぜ、ふたをして約5分間、途中混ぜて、蒸らしながら炒める。鍋にくっつくようなら水大さじ1を加える。
- レモングラスは外側の皮や先端の乾燥した部分を取り除き、縦半分に切ってから繊維を断つように刻み、1に塩一つまみともにしょうがも加えて混ぜる。ココナツミルクを加える。ひと煮立ちさせたら、ターメリック、サフランも加える。
- ホタテは1/2~1/3にカットして軽く塩をし、フライパンにバターをひき、両面軽く焼く。
- オ皿に4を並べ、サフランソースを彩りよくかけて、好みで刻みねぎ、アサツキ、パプリカみじん切りなどを振りかけ、最後にエクストラバージンオリーブ油を少量振りかける。



5月の旬魚



サザエ

サザエの旬は5~8月。産卵前の栄養を蓄えた時期が食べごろです。北海道から九州にかけて広く分布し、日本海、太平洋側のどちらでも獲れるが、日照時間の多い太平洋側のほうが大きく育ちます。クルクルと回しながら身を取り出すと、最後に出てくるのは生殖巣です。これが緑色なら雌、クリーム色なら雄。

■目利きのポイント…貝殻を持って重みのあるもの、ふたの部分がうっすら青みがかっているもの、ふたが奥に入り込まず、盛り上がっているもの、また、一番大事なポイントは、サザエを手にとり、貝殻ごと振って音が鳴らないものを選びましょう。



ホタテ

ホタテ(学名:ホタテ貝)は主に水温が適した三陸海岸以北で、大規模に養殖されている魚介類です。外敵から身を守るために強く殻を開閉させて海水を吹き出し、泳いで逃げることができます。ホタテには、うま味成分であるアミノ酸、グルタミン酸、コハク酸やタウリンが豊富に含まれ、新鮮なホタテ特有の甘味はグリコーゲンの豊富さにあります。近年では生後1年程度の稚貝から、3~4年ほどかけて大きしたものまで幅広く流通しています。

■目利きのポイント…殻付きのホタテの場合は生きていることが前提です。少し殻が開いているものは、触れた時に素早く殻を閉じる元気なものを見分けましょう。



真アジ

アジは日本の食卓やスーパーでよく見かける青魚。世界中の海に広く生育し、暖流にのって回遊しています。日本でもっとも出回っているのが「真アジ」という種類。一般的に「アジ」と言えばこれを指します。アジの旬は春から夏にかけての季節にもっとも脂がのり、味もおいしくなると言われています。

■目利きのポイント…鮮度のいいアジを選ぶときに、まず注目していただきたいのは目。生き生きとして黒く澄み、光っているものはより新鮮な証拠です。続いて表面の色。きれいな銀色の光沢があるものを選びましょう。そして身はしまっているもの、さらに全体的に太っていて丸みがあり、腹部がしっかりしたものを選ぶと良いでしょう。